

# 平成26年度6月補正予算の概要

平成26年6月萩市議会定例会

平成26年6月

萩市総務部財政課



## ■ 今回補正する会計及び各会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（全 26 事業 うち新規 14 事業）、公共下水道事業特別会計（全 1 事業）の 2 会計です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第 1 号	2 億 6,243 万 6 千円
公共下水道事業特別会計	第 1 号	△1 億 4,300 万円
今回の補正予算額 計		1 億 1,943 万 6 千円

今回の補正は、2会計で全27事業（うち新規14事業）

## ■ 一般会計

### 1. 補正予算の概要

今回の補正は、国、県及び財団法人の事業採択を受けたことから事業の追加や事業費及び財源を調整する事業、国の平成25年度補正予算（第1号）を活用するため前年度の3月補正予算に前倒して計上したことから事業費の調整を行う事業、さらに私立学校の教育振興を図るため学校法人が行う施設整備に係る経費について支援を行う事業など、当初予算編成後の状況の変化により早期に取り組むべき課題に対応するものです。

### 2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
364 億 5,600 万円	2 億 6,243 万 6 千円	367 億 1,843 万 6 千円

※今回の補正は、全26事業（うち新規14事業）

### 3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
分担金及び負担金	△141 万 2 千円	消防事業負担金
国庫支出金	1 億 3,376 万 7 千円	就労自立給付金給付事業費等

県支出金	1億6,414万1千円	就労自立給付金給付事業費等
繰入金	1億5,204万円	財政調整基金繰入金等
諸収入	570万円	自治宝くじ助成金
市債	△1億9,180万円	旧萩藩校明倫館活用推進事業債等
合計	2億6,243万6千円	

#### 4. 歳出予算の事業内容

##### ◆特別委員会運営事業（162万1千円）

【予算説明書11ページ 議会費】  
（担当課：議会事務局）

萩市議会において、重要課題の解決に向けて調査・研究を行うため、下記の2つの特別委員会を設置します。これに伴い必要となる経費を補正します。

設置する特別委員会：

○主要道路整備促進調査特別委員会（仮称）

高速交通ネットワークの早期実現に向けた取組として、山陰自動車道（萩東道路）及び小郡萩道路の整備促進を図るため、関係自治体・機関と連携し総合的な調査・研究を行う。

○産廃処分場建設問題調査特別委員会（仮称）

産業廃棄物最終処分場建設問題の解決に向けた取組により、市民団体が実効性のある反対運動ができる環境づくりを支援するための総合的な調査・研究を行う。

事業内容：○議員報酬・議員期末手当（正副委員長分）

○特別委員会応招旅費及び調査・研究視察旅費

[財源内訳] 一般財源 162万1千円

## ◆<新規>コミュニティ助成事業（490万円）

【予算説明書 11 ページ 地域振興費】  
（担当課：市民活動推進課）

地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（コミュニティ活動に直接必要な備品等の整備）について、昨年の萩市東部集中豪雨災害により被災した2地区を優先して応募したところ、下記のコミュニティ組織が事業採択を受けたことから必要な経費を補正します。

なお、市が歳入を受け入れ、同額を補助金として各コミュニティ組織に支出します。

- 事業内容：○須佐地域ふるさとづくり協議会 250万円  
移動拡声設備、会議用テーブルの購入 ほか  
○小川地区コミュニティ協議会 240万円  
会議用テーブル、テントの購入 ほか

〔財源内訳〕 雑入（自治宝くじ助成金） 490万円

## ◆<新規>過疎集落等自立再生対策事業（800万円）

【予算説明書 11 ページから 地域調整費】  
（担当課：企画政策課）

平成25年度の国の経済対策による過疎集落等の自立・活性化のため、住民団体等が主体的に行う取組を支援する事業について、昨年の萩市東部集中豪雨により被災した田万川地域の総合的な取組が事業採択を受けたことから、必要な経費を補正します。

- 実施地域：田万川地域  
事業名：「たまがわの暮らし再生・復興プロジェクト」  
事業内容：①生活支援ネットワーク形成事業  
・地域生活サポーター2名の配置  
・話し合い活動や高齢者の生活支援の実践  
②江崎の町並み再生事業  
・「手作り通り市場」の開催  
・道の駅等と連携した交流エリアの拡大  
③地域資源活用交流事業  
・特産品を活用した加工品開発  
・地域資源を生かした交流事業の展開

〔財源内訳〕 総務費国庫補助金 800万円

## ◆<新規>萩まちじゅう博物館銅像建立事業補助事業（280万円）

【予算説明書12ページ まちじゅう博物館推進費】  
（担当課：まちじゅう博物館推進課）

先達の織りなす「幕末・維新の萩物語」を語り継ぎ、萩まちじゅう博物館の魅力を高めるため、萩が輩出した人物の銅像建立を支援します。

事業主体：萩まちじゅう博物館銅像建立委員会

総事業費：1,060万円

（財源内訳）

- ・寄付金 500万円
- ・ワンコイントラスト助成金 280万円
- ・萩市 280万円

事業内容：久坂玄瑞の銅像建立経費の補助

建立場所：中央公園

萩市が支援する額：280万円

[財源内訳] あなたのふるさと萩応援基金繰入金 280万円

## ◆旧萩藩校明倫館活用推進事業（3,100万円）

【予算説明書 12 ページ 旧萩藩校明倫館活用推進費】  
（担当課：企画政策課）

旧明倫小学校駐車場への進入路となる市道八丁瓦町線の一部拡幅により、萩図書館の駐車場区画再編及び支障となる既存電気設備等の移設に必要な経費を追加します。  
なお、国の補助事業の採択を受けたことから、財源組替を行います。

[財源内訳] 総務費国庫補助金 7,749万2千円  
合併特例基金繰入金 △2,283万8千円  
市債 △1,050万円  
一般財源 △1,315万4千円

## ◆＜新規＞介護人材確保支援事業（945万円）

【予算説明書12ページ 老人福祉推進費】  
（担当課：高齢・障がい支援課）

介護分野の人材の確保及び育成を図るため、失業者等に対して介護現場での就業機会を創出し、雇用を拡大させるとともに、介護資格の取得を促進します。

なお、県の雇用対策事業を活用して行います。

実施期間：平成26年11月～平成27年10月

事業費：○平成26年度 945万円  
○平成27年度 1,323万円（債務負担行為設定）

〔財源内訳〕 民生費県補助金 945万円

## ◆＜新規＞生活保護電算システム改修事業（59万4千円）

【予算説明書13ページ 生活保護総務費】  
（担当課：高齢・障がい支援課）

生活保護法の改正による就労自立給付金（※次の事業で説明）の支給に伴い、生活保護電算システムにおいて、給付金算定に必要な機能の追加を行います。

〔財源内訳〕 民生費県補助金 59万4千円

## ◆＜新規＞就労自立給付金支給事業（110万円）

【予算説明書13ページ 扶助費】  
（担当課：高齢・障がい支援課）

生活保護法の改正に伴い、生活保護受給者の就労による自立を促進するため、安定した職業に就いたことにより生活保護を脱却した方に対し、保護脱却前の最大6か月間に収入認定された就労収入の一定額を就労自立給付金として支給します。

支給方法：保護受給中の収入認定額の範囲内で仮想的に積み立て、保護脱却時に一括支給する。

対象：安定した職業に就いたことにより保護を必要としなくなったと認められた方

施行期日：平成26年7月1日

支給上限額：単身世帯 10万円 多人数世帯 15万円

〔財源内訳〕 民生費国庫負担金 82万5千円  
民生費県負担金 2万5千円  
一般財源 25万円

## ◆<新規>地域子育て従事者人材育成事業（42万7千円）

【予算説明書13ページ 予防費】  
（担当課：健康増進課）

平成25年度の国の経済対策を活用し、危機的な少子化問題に対応するため、結婚・妊娠・出産・育児の一貫した「切れ目ない支援」を行うことを目的に、萩市独自の「ペアレントトレーニング（育児学級）」を実施します。

事業内容：○育児学級の開催  
○育児学級の進行役の養成

〔財源内訳〕 衛生費県補助金 42万7千円

## ◆<新規>働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業（814万6千円）

【予算説明書13ページ 予防費】  
（担当課：健康増進課）

平成25年度の国の経済対策を活用し、子宮頸がん及び乳がん検診の受診率向上を推進し、がんの早期発見につなげるため受診勧奨を行うとともに、特定の年齢に達する方及び過去に無料クーポン配布を受け未受診の方の検診費用の全額助成を行います。

子宮頸がん対象者：  
○今年度21歳になる方  
○平成21～24年度の期間に無料クーポン配布を受け未受診の方

乳がん対象者：  
○今年度41歳になる方  
○平成21～24年度の期間に無料クーポン配布を受け未受診の方

〔財源内訳〕 衛生費国庫補助金 203万1千円  
一般財源 611万5千円

## ◆がん検診推進事業（△85万1千円）

【予算説明書13ページ 予防費】  
（担当課：健康増進課）

上記事業の計上に伴い、当初予算に計上していた子宮頸がん及び乳がん検診に係る経費を減額します。

〔財源内訳〕 衛生費国庫補助金 △42万5千円  
一般財源 △42万6千円



## ◆漂流・漂着ごみ一掃事業（2,190万4千円）

【予算説明書 14 ページ 減量推進費】  
（担当課：環境衛生課）

良好な景観及び環境保全を図るため、海岸に漂着したごみを回収・処理します。なお、県の海岸漂着物地域対策推進基金を活用して実施します。

実施時期：平成 26 年 8 月～平成 27 年 3 月

事業内容：陸地から回収可能な海岸において、漂着ごみの収集・運搬を週 5 回程度行う。また、須佐・田万川地域は住民ボランティアが回収した漂着ごみの収集・運搬を年 2 回程度行う。

実施場所：○萩地域 三見海岸～大井佐々古浜海岸  
○須佐・田万川地域 までかた海岸～湊海岸

処理予定量：72.4 トン

〔財源内訳〕 衛生費県補助金 2,190万4千円

## ◆＜新規＞就業促進支援事業（166万3千円）

【予算説明書 14 ページ 労働諸費】  
（担当課：商工振興・企業誘致推進課）

萩市内で活動する中小企業をPRする場をつくり、企業の情報発信及び就職支援を図るとともに、求職者との出会いの場となる就職説明会を開催し、人員不足の解消を図ります。さらにUJターン者を積極的に呼び込むなど就職支援を行い、雇用の拡大に取り組みます。

なお、県の雇用対策事業を活用して実施します。

事業主体：萩商工会議所

事業内容：○就労支援セミナー、就職説明会の開催  
○企業の活動を広くPRするイベントの開催  
○市内外への就職情報の発信

〔財源内訳〕 労働費県補助金 166万3千円

## ◆間伐促進対策事業（500万円）

【予算説明書 15 ページ 林業振興費】  
（担当課：林政課）

間伐材の有効利用により森林整備を促進するとともに、間伐材を利用した人工魚礁の整備により水産資源の確保・育成を図り、漁業経営の安定に資するため、環境にやさしい間伐材魚礁の作製・設置を行います。

設置箇所：大井湊地区 56基（予定）

〔財源内訳〕 農林水産業費県補助金 250万円  
一般財源 250万円

## ◆＜新規＞地域特産品づくり人材育成事業（646万3千円）

【予算説明書15ページ 商工業振興費】  
（担当課：商工振興・企業誘致推進課）

地域産品の6次産業化による地域の雇用拡大を図るため、地域に精通した高齢者等を雇用し、地域の商工業事業者と農業従事者等を対象とした研修会を定期的に関催するとともに、商工業者と農業従事者との連携支援に取り組み、地域産品を活用した6次産業化を促進する商品づくりを行います。

なお、県の雇用対策事業を活用して実施します。

事業主体：○萩・阿西商工会  
○萩阿武商工会

〔財源内訳〕 商工費県補助金 646万3千円

## ◆離島航路事業（2,850万円）

【予算説明書 15 ページ 商工業振興費】  
（担当課：商工振興・企業誘致推進課）

離島住民にとって唯一の公共交通機関である離島航路を維持するため、運航に伴う欠損額を国・県・市で支援しています。今回、離島航路補助金の国庫補助額及び県補助額が決定したことから、必要な経費について追加補正を行います。

〔財源内訳〕 商工費県補助金 2,206万3千円  
一般財源 643万7千円

## ◆<新規>観光おもてなし人材育成事業（581万5千円）

【予算説明書16ページ 観光振興費】  
（担当：観光課）

平成 27 年の大河ドラマ「花燃ゆ」の放送や今後予定される世界遺産の登録により、大幅な観光客の増加が見込まれます。萩を訪れる国内外からの観光客を受け入れるにあたって、萩観光のおもてなしができる人材を育成します。

なお、県の雇用対策事業を活用して実施します。

事業主体：萩市観光協会

[財源内訳] 商工費県補助金 581万5千円

## ◆大河ドラマ推進事業（2億253万9千円）

【予算説明書16ページ 大河ドラマ推進費】  
（担当：大河ドラマ推進室）

大河ドラマ「花燃ゆ」の放送に合わせて整備する大河ドラマ館について、必要な経費を負担します。

事業主体：萩市大河ドラマ「花燃ゆ」プロジェクト推進協議会

事業内容：○大河ドラマ館の企画・展示及び会場整備  
○大河ドラマ館チケット・パンフレット等の印刷  
○大河ドラマ館・駐車場の管理運営業務  
○仮設トイレ・料金所の設置 など

### 【大河ドラマ館の概要】

名称：「文と萩物語」花燃ゆ大河ドラマ館

開館期間：平成 27 年 1 月 11 日（日）～平成 28 年 1 月 10 日（日）

企画展示：NHK エンタープライズ

場所：旧明倫小学校体育館

[財源内訳] 商工費県補助金 9,173万7千円  
一般財源 1億1,080万2千円

## ◆陶芸の村公園整備事業（△7,500万円）

【予算説明書16ページ 公園費】  
（担当課：都市計画課）

平成26年度に予定していた陶芸の村公園整備事業について、平成25年度の国の補正予算により措置された経済対策に呼応して、前年度の3月補正予算に前倒して計上したことから、当初予算に計上していた事業費を減額します。

減額する事業内容：管理棟の整備

[財源内訳] 土木費国庫補助金 △3,750万円  
市債 △3,370万円  
一般財源 △380万円

## ◆＜新規＞防災コミュニティ助成事業（80万円）

【予算説明書17ページ 消防施設費】  
（担当課：消防本部総務課）

地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、財団法人自治総合センターが実施する地域防災組織育成助成事業（女性消防隊育成助成事業）の採択を受けたことから、初期消火活動を行うために必要となる消防ポンプの整備を行います。

事業内容：宇津女性防火クラブ  
軽可搬消防ポンプ（D-1級）の購入

[財源内訳] 雑入（自治宝くじ助成金） 80万円

## ◆＜新規＞私立学校施設整備費補助事業（6,959万5千円）

【予算説明書17ページ 私立学校振興費】  
（担当課：教育委員会総務課）

私立学校の教育振興のため、学校法人萩光塩学院が実施する屋内運動場の耐震化整備に係る費用に対して支援を行います。

総事業費：5億9,400万円  
（財源内訳）・萩光塩学院 4億4,253万1千円  
・国 5,458万3千円  
・県 2,729万1千円  
・萩市 6,959万5千円

事業内容：既存屋内運動場の解体及び屋内運動場の新築

萩市が支援する額：6,959万5千円

〔財源内訳〕 一般財源 6,959万5千円

## ◆小学校施設耐震化事業（△7,392万円）

【予算説明書18ページ 小学校建設費】  
（担当課：教育委員会総務課）

平成26年度に予定していた小学校施設耐震化事業の一部について、平成25年度の国の補正予算により措置された経済対策に呼応して、前年度の3月補正予算に前倒して計上したことから、当初予算に計上していた事業費を減額します。

減額する事業内容：耐震補強工事  
・椿東小学校校舎  
・白水小学校校舎  
・むつみ小学校校舎

〔財源内訳〕 教育費国庫補助金 △890万円  
市債 △6,170万円  
一般財源 △332万円

## ◆＜新規＞生徒支援事業（93万7千円）

【予算説明書18ページ 中学校教育振興費】  
（担当課：教育委員会学校教育課）

いじめ等の生徒指導上の諸課題に対し、福祉等の専門的な知識及び技術を有するスクールソーシャルワーカーを中核に据えた生徒指導並びに教育体制の充実及び強化を図るため、必要な経費を補正します。

〔財源内訳〕 教育費県補助金 150万円  
一般財源 △56万3千円

## ◆子ども・若者総合支援事業（95万3千円）

【予算説明書19ページ 生涯学習費】  
（担当課：文化・生涯学習課）

社会生活を営む上で、様々な困難を抱える子ども・若者への支援体制の充実を図るため、国の委託事業を活用し、「萩市子ども・若者総合サポート会議」の構成団体や小中高等学校の生徒指導担当者等を対象とした実務者の知識・技能の総合的なスキルアップを図る研修、また、将来就労を希望する若者を対象とした就労支援セミナーを実施します。

- 事業内容：○「萩市子ども・若者総合サポート会議」の構成団体、各種学校の生徒指導担当者及び若者支援に興味のある一般市民を対象とした研修会を年2回実施  
○萩市を管轄する国の委託機関である「ほうふ若者サポートステーション（NPOコミュニティ友志会）」に業務を委託し、将来就労を希望する若者を対象とした就労支援セミナーを開催

〔財源内訳〕 教育費国庫委託金 95万3千円

## ■ 公共下水道事業特別会計

### 1. 補正予算の概要

今回の補正は、国の経済対策に対応するため平成 26 年度に予定していた事業を前年度に前倒して計上したことから、当初予算計上分を減額します。

### 2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
14 億 7,950 万円	△1 億 4,300 万円	13 億 3,650 万円

※今回の補正は、全1事業

### 3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
国庫支出金	△7,000 万円	公共下水道整備事業費
市債	△7,300 万円	下水道事業債
合計	△1 億 4,300 万円	

### 4. 歳出予算の事業内容

#### ◆公共下水道事業（△1 億 4,300 万円）

【予算説明書 28 ページ 施設建設費】  
（担当課：下水道建設課）

平成 26 年度に予定していた汚水管きよ整備事業について、平成 25 年度の国の補正予算により措置された経済対策に呼応して、前年度の 3 月補正予算に前倒して計上したことから、当初予算計上分を減額します。

減額する事業内容：椿東地区汚水管きよ布設工事 延長 220m

[財源内訳] 国庫補助金 △7,000 万円  
市債 △7,300 万円